

## 「フューチャーサーチ」過去～現在

様々な立場の人が一堂に集まり、対話する「ホールシステム・アプローチ」という話し合いの方法の一つに「フューチャーサーチ」があります。文字通り、未来を探索する方法です。このところ、未来像や計画をつくるという場をファシリテートさせていただくことが続いており、フューチャーサーチをアレンジして進めています。

### ☆フューチャーサーチは

単に未来を描くだけではありません。過去をふりかえり、現在を見つめ、その上で未来を描きます。そして、描いた未来に向けて何をしていけば良いのか？そこで自分たちは何をするのか？を対話を中心にして進めていきます。

10月に行ったものは、過去～現在までの部分でした。これからの11月12月で未来を描いていきます。

### ☆過去をふりかえること

目的によって過去20年、50年、60年をふりかえています。このふりかえりでは「年表」を作成します。参加者で作った年表を見ることで過去を客観的、俯瞰的に見ることができます。いきなり「現状の良いところ、良くしたいところ？」とグループワークを始めるよりも、もっと深いものが見えてきます。それは、現在は過去からの時の流れの上にあるものだということが実感できるからかもしれません。



### ☆その後で、現在

過去を共有した後で現状をみると、なぜか現状を見る目が変わります。とくに学生や若者は自分の活動の範囲内に限定されがちなのですが、過去を共有すると、視野が広がります。今まで、(大人がまち歩きした後であっても)いきなり現状を問うと、上澄みのことしか話題にならないような気がしていましたが、時間の流れを意識するだけでこんなに違うのかと驚くとともに、参加者の方々の納得感も感じられました。

☆次は未来を描き、描いた未来を実現するためのアクションを考えます。この手順で進めると、描いた未来はより実現可能性が高くなると、先達の事例が物語っています。先行きが楽しい「フューチャーサーチ」です。このような機会を与えてくださった皆様に感謝です。

